

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

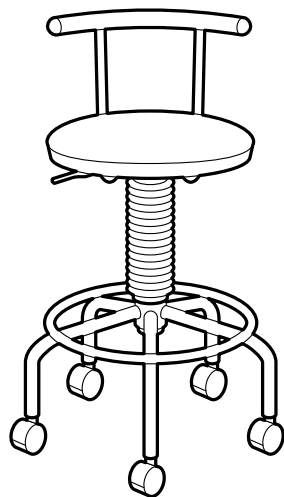
組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

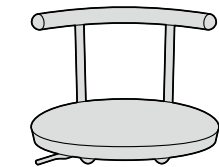
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

完成図



組立て部品



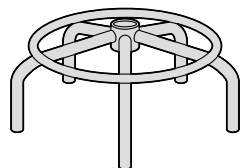
①座面×1個



③ガスシリンダー×1本



⑤キャスター×5個



②レッグフレーム×1個



④シリンダーカバー×1個



⑥アジャスター×5個

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCH008BKなど)と上記の部品番号(①～⑥)と部品名(アジャスターなど)をお知らせください。

チェアの品質表示

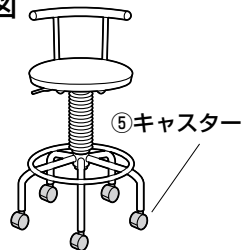
構造部材：座部/合板 背もたれ部・脚部/スチール キャスター部/ナイロン
張り材：ビニールレザー
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や背もたれの上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

1 レッグフレームにキャスターもしくはアジャスターを取付けます。

※キャスターを付ける場合
完成図

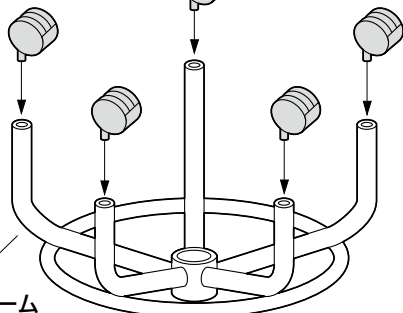


②レッグフレーム

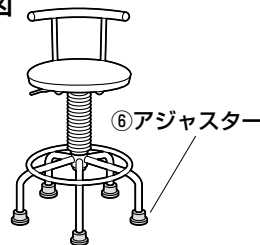
▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでください。

⑤キャスター



※アジャスターを付ける場合
完成図

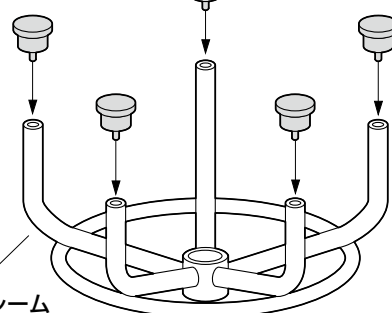


②レッグフレーム

▲ 注意 ▲

それぞれのアジャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでください。

⑥アジャスター

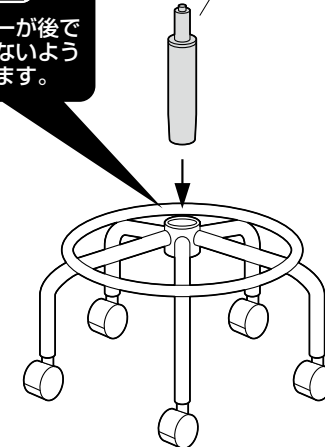


2 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。

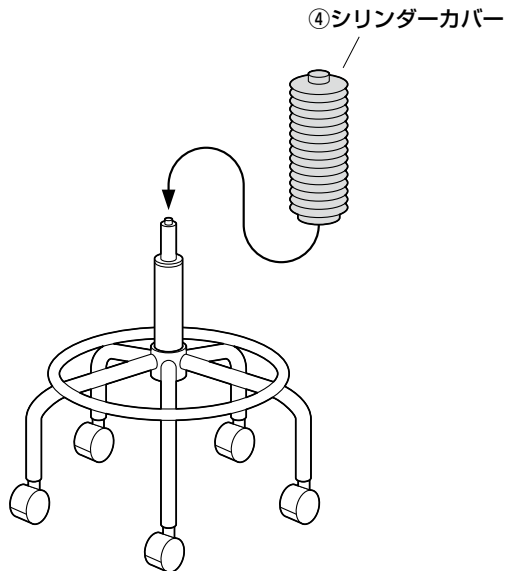
▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが後で
抜けることのないよう
に、押し込みます。

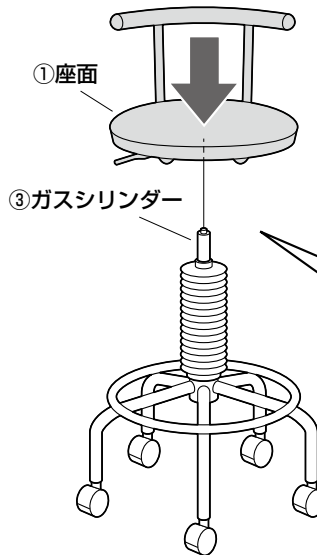
③ガスシリンダー



3 シリンダーカバーを取付けます。

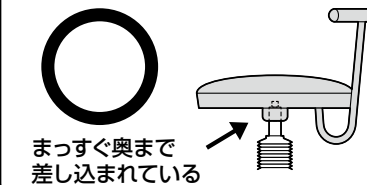
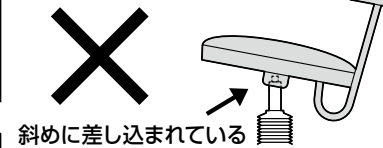


4 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。



⚠ 注意 ⚠

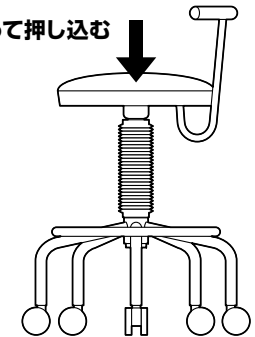
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

座って押し込む



高さの調節方法

⚠ 注意 ⚠

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

⚠ 注意 ⚠

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。

